

品川上空超低空飛行撤回を



日本共産党 白石たみお

都が、国に「ノー」と言えば撤回は実現可能です

都知事にキツパリ「ノー」と迫る 白石たみお都議が必要だ

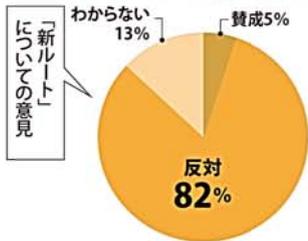
私、白石たみおは3月、小池都知事に「新ルート」の白紙撤回を求めました。知事は区民の反対の声を注視していると答弁しました。撤回は実現可能です。一九八一年五月六日付で、都と区が国と「確認書」を結び、羽田空港の沖合移転に際し、海上ルートに変更させ、当初の国の計画だった品川区上空の飛行をやめさせた実績があります。品川区選出の自民、元自民、公明の3人の都議は、賛成・推進の立場です。

私は、「新ルート」撤回を一貫して求めてきました。区民の命・安全を守ることが第一です。

党派を超えた運動で、品川上空超低空飛行を白紙撤回させましょう。

羽田増便による「新ルート」は、人口密集の品川区上空を超低空(大井町で300m、八潮で200m)で山手線のラッシュ時以上の1分20秒に1回も飛行する、世界にも例がないとんでもない計画です。国は、午後3時から7時としています、さらに拡大することもねらっています。

区民の8割が反対



区民が「心配していること」

- ①騒音...90.7%
- ②墜落...65.4%
- ③落下物...62.4%
- ④資産価値低下...22.4%
- ⑤健康被害...20.3% (該当するものを3つ選択)

党区議団の区民アンケート、2293通の回答。(2017年5月)



新ルート下に、学校、保育園、幼稚園、病院など100余の施設がある

騒音

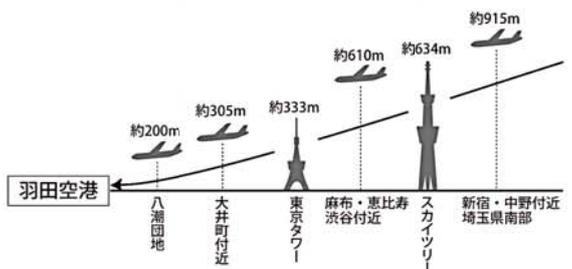
視力障がいの人や、子育て中のママなどから「絶対やめて」の声。最大80デシベルはゲームセンター店内と同じ。世界保健機構が健康被害、子どもの学力障害など警告。

墜落

大都市の住宅密集地での墜落は想像を絶する大惨事に。

落下物

成田空港付近では、落下物(写真)が農家のビニールハウスを貫通するなどの事故が多発。1月のNHK番組では「落下物ゼロはない。移転希望」の声を紹介。



この声届けます
日本共産党
都議会議員 (品川区選出)

白石たみお

たみおの「原点」

私、白石たみおは、21歳で大崎定時制に入学。70代の同級生、いじめで苦しんだ仲間を経済的理由で全日制に通えない

「誰にも幸せになる権利がある」を学んだ夜間定時制高校での4年間

2期目へ

豊洲移転、超低空飛行、巨大道路ストップ

7つのお約束 福祉・くらしを守る

大型開発優先のゆがみをただせば、都民のための財源は充分あります。

- 「林試の森公園」隣などの国・都有地に、認可保育園・特養ホーム・障害者施設の増設
- 国保料の引き下げ、滞納者への過酷な差押え中止
- シルバーパスの負担軽減
- 小山台高校など夜間定時制存続
- 給付制奨学金充実、35人学級実現
- 都営住宅の増築 ●若者への家賃助成



9条守れ、「共謀罪」反対の願いこそって

日本共産党の白石たみおへ

5月3日、安倍首相が「憲法に自衛隊を書き込む9条改憲を2020年までに施行」と突然表明。海外での武力行使を無制限に可能にするのが狙いです。「共謀罪」のゴリ押し。「戦争する国」づくりへ急テンポで突き進む自民・公明に厳しい審判を下しましょう。9条守れ、「共謀罪」反対の願い、こそって日本共産党の白石たみおへお寄せ下さい。

憲法9条が大争点

区民の声をまっすぐ届け、都政を動かしてきました

1期目

私、白石たみおは、石原都政以来の都政の「闇」を暴き、開発偏重のゆがみをただし、福祉・くらし第一の都政の財源を生み出すためにたたかってきました。

区内に認可保育園28園、特養ホーム3施設実現

党区議団と連携し、4年間に区内に認可保育園28園定員2352人分、特養ホーム3施設231ベットを増設。待機児(者)の解消は、ひきつづき急務です。保育士、ヘルパーの労働条件の改善にも全力で取り組みました。

豊洲の「闇」暴くスタートに

「盛り土」なしにつづき、私、白石たみおが採取した水から猛毒が検出され、移転計画の見直しの都政を揺るがす大問題になりました。本会議で「築地の再整備」を求めました。

2元知事の金権疑惑を追及、辞職に

猪瀬知事の徳洲会病院裏金疑惑、舛添知事の私的流用疑惑を徹底追及。「政治とカネ」の問題で、二人の元知事の辞職へ流れをつくりました。

巨大道路計画の見直し迫る

数千世帯に立ち退き迫る放射2、補助28、29号線道路計画(特定整備路線)。区内の3路線で900億円の税金投入計画。「防災」口実のウソを暴き、都に防災のためではないと認めさせ、住宅耐震化こそ求めました。



痛みがわかる
だからたたたかろう

日本共産党

白石たみお

35歳

白石たみおプロフィール

1982年生まれ。高校中退し寿司職人修行5年。18歳で日本共産党入党。21歳で大崎高校夜間定時制入学。日本民主青年同盟品川地区委員長8年。2013年都議初当選。現在、都議会都市整備委員。党都議団政調副委員長。家族：妻